

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室

[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [組織活動](#) | [労働組合をつくろう\(実践編①\)](#) | [組織化の必要性を捉える](#)[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[▶ キーワード検索はこちら](#)

労働組合をつくろう(実践編①) 組織化の必要性を捉える

組織化必要性三原則

- ① 歴史をとおして
- ② 労働組合をとおして
- ③ 現代社会のあり方をとおして

労働組合を結成する、組織化を行う場合、なぜ組織化が必要なのか、その必要性がしっかり理解されていないと頓挫します。

したがって、組織化を考える場合、組織化必要性三原則を押さえることです。

第一は、歴史的事実をとおして必要性を捉えることです。労働者の人間としての歴史は、労働者自らの運動が基盤となっていることを理解します。

第二は、その知恵の中から生まれた「労働組合」という組織体の活動や運動をとおして必要性を捉えることです。そして第三に、現代社会のあり方（社会運営）をとおし必要性を捉えることが大切です。

「組合をつくろう！」運動を

あなたの会社にパートナーを

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's広場](#)[関連リンク](#)

